



◆アレルギー支援ネットワーク 通信◆



NO. 110 2016.2.1

2月4日は立春です。暦の上では春ですが、今が一番寒い季節ですね。体調管理にお気をつけください。

今月号から、リレートーク「栄養指導実施クリニックの紹介」コーナーにて、支援ネットで管理栄養士が医療機関に出張を行っているクリニックをご紹介します。

地域でお子さんの栄養面にも気を配っている素敵な先生方ばかりですので、皆さんに知って頂きたいです。

それでは、今月のメルマガもお楽しみ下さい♪

===== も く じ =====

- 1、みんなで行こう♪第11期アレルギー大学記念講演会&アレルギーっ子のフェア
- 2、新コーナー!!リレートーク「栄養指導実施クリニックの紹介」
 - 第1回 かがわごどもクリニック 平田英彦院長
- 3、数量限定!食べながら備える!!『アルファ化米』普段から食べてみようキャンペーン
- 4、賛助会員からのメッセージ ★パナソニックエコシステムズ株式会社『空気清浄機の選び方』★
- 5、各地からのお便り 第9回「食物アレルギーサポートデスク『ぽっぽ』」
 - アレルギーネットワーク京都びいちゃんねっと 小谷 智恵
- 6、インターネットアレルギー大学のご案内
- 7、書籍『おいしく治す食物アレルギー攻略法』大好評販売中♪
- 8、【2015年度】「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ
- 9、アレルギーっ子の防災 第27回「防災講座-78:地震を知る(地震被害あれこれ)」防災士 中根輝彦
- 10、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ
 - ★「親子で楽しむ、子育て講話♪子供の発達と親子のかかわりについて
 - ～見通しをもって、楽しみながら親子が過ごせるポイント～」名古屋南部アレルギーの会 吉川 寛子★
 - ★★「知っておきたい子どものアレルギー」講習会★★
 - ★★★「アレルギーをもつ人の日常の過ごし方～小児の場合と大人の場合」
 - 日本アレルギー協会東海支部・アレルギー週間市民公開講座★★★
 - ★★★★「アレルギーと上手く付き合うために」社団法人日本アレルギー協会 東海支部★★★★
- 11、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 12、Gooddo(グッドウ)でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい!!

1、みんなで行こう♪第11期アレルギー大学記念講演会&アレルギーっ子のフェア

「第11期アレルギー大学開講記念講演&アレルギーっ子のフェア」

開催日:3月20日(日)10:00~16:00

会場:名古屋国際会議場 2号館 展示室211・212

午前は「アレルギーはどこまで予防できるのか?~今わたしたちに出来ること~」というテーマで、浜松医科大学小児科の福家辰樹先生に特別講演をしていただきます。

みなさんに知って頂きたい内容ですので、多数の御参加をお待ちしております!

午後からは、小児アレルギーエドゥケーターによる「スキンケア体験・吸入体験・エピペン体験・お薬相談」、派遣栄養士による「栄養相談コーナー」、「子どもお楽しみ企画」、「わくわくスタンプラリー抽選会」が実施されます。その他にも、アレルギー対応応援メーカーによる展示ブースは1日を通して実施され、盛りだくさんのイベントとなっております。

詳しい内容は後日、アレルギー支援ネットワークのホームページに掲載致しますので、楽しみにお待ちください。

2、新コーナー！！リレートーク「栄養指導実施クリニックの紹介」

第1回 かがわごどもクリニック 平田英彦院長

初めまして。春日井市の南、春日井イオンの近くで小児科、アレルギー科（小児）で診療を行っております、かがわごどもクリニック、院長の平田英彦です。

当院は、平成16年11月4日に今の場所よりも東に800mほどの、勝川駅の近くの勝川メディカルビルで開院しましたが、平成27年2月1日より現場所に移転しました。このメルマガが出るころには、早いもので移転開院から1年が経過します。

今回は掲載させていただくメルマガはアレルギー支援ネットワークさんが配信されるものですので、当院でのアレルギー診療についてお話させていただきます（とは言っても薄い内容ですが・・・）。

アレルギーの診療は、開院当初は木曜日の午後2時半から5時ころにやっておりました。食物負荷試験観察室を当初はつくって、一般診療日午前もしくはアレルギー外来にて食物負荷試験を行っておりましたが、アレルギー症状が出てしまうと一般診療が滞ってしまうことから、一般診療日の負荷試験を行わなくなり、また、午後からのアレルギー外来での負荷試験では診療が終わってからアレルギー症状が出る患者さんもおられたため、平成24年5月から木曜日を1日アレルギー外来としました。

アレルギー外来では、喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーを主に診療しておりますが、開院当初と比べて喘息の患者さんが減り、最近特に関心が高いためか、食物アレルギーの患者さんが増えてきているように思います。

そう言ったことを背景に、3年ほど前から、あいち小児保健医療総合センターの伊藤浩明先生からのご紹介により、栄養士さんを派遣していただいております。

これを境に食物アレルギーの患者さんに対して、きめ細やかな栄養指導が行えるようになり、また、負荷試験により少量でも摂取可能な患者さんに対しては、栄養指導を通じて少しでも摂取していただくことにより、食事のレパートリーが増えたと喜んでいただけるようになりました。

私がアレルギーを専門と考え始めたころは、他の専門の先生方から「アレルギーは誰でもできるのに」と言われましたが、いざ専門として行っていくとこれほど一筋縄ではいかない分野はない、というのが率直な感想です。

まだまだ、ひよこのような足どりではありますが、アレルギーに悩む患者さんのために、少しでもお役に立てたらと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

かがわごどもクリニック 院長 平田英彦

【かがわごどもクリニック HP】

<http://www.kachigawakodomo.jp/>

3、数量限定!食べながら備える!!『アルファ化米』普段から食べてみようキャンペーン

東日本大震災の発生からまもなく丸5年が経とうとしています。被災地では一步一步復興の道を辿りながらも、被災地以外の地域では未曾有の大災害の記憶も時間の経過とともに風化してしまいます。東日本大震災後、災害について意識が高まった方も多くいたと思いますが、日々の暮らしの中でそのような状況に接することがなければ、薄れていってしまうのも仕方のないことかもしれません。

しかし、ここ最近の日本の災害発生を振り返ってみると、地震だけでなく火山の噴火、台風、洪水・・・と頻回に災害が発生し、いつどこで災害が起きてもおかしくない状況となっています。災害が起こったら避難所がすぐに開設されて、支援が来るから大丈夫！なんて考えてはいけません。普段から自分の生活圏内を把握し地域の防災訓練に参加することや、アレルギーを始め疾患がある方は食料や生活用品の備蓄など「自助」の備えをして、まずは命を守ることが必要です。

アレルギー支援ネットワークでは食料備蓄品として、アレルギー対応の『アルファ化米』（メーカー：アルファ食品株式会社）をお薦めしています。アルファ化米はお湯はもちろん冷たいお水でもやわらかく戻すことができる乾燥状

態のご飯です。このアルファ化米とペットボトルのお水を備えていればやわらかいご飯を食べることができます。

また、災害時に安心して食べられるよう、普段の食事でも食べ慣れておくことも、災害対策への第一歩かもしれません。買ったきりでしまったままの場合は、気が付くと期限が切れていたなんてこともあるうえに、一度にたくさんの入れ替えが必要となってしまいます。「非常食」ではなく、毎日使って消費した分だけ補充する「流通備蓄」を意識して、ぜひこの機会にご家庭で『アルファ化米』を食べてみましょう！

◆アレルギー支援ネットワークが販売するアルファ化米の特徴◆

- ・消費期限は最長5年半
- ・お湯はもちろん、水でもできる簡単調理（熱湯で約15分、水で約60分）
- ・スプーン入りだから食器不要
- ・特定原材料等（アレルギー物質）27品目不使用で、さらに専用ラインで製造（わかめご飯・ひじきご飯・きのこご飯 個食タイプのみ）

◆アルファ化米は災害時以外にもこんな時に便利！◆

- ・海外旅行、出張時
- ・アウトドア
- ・夜食
- ・体調不良や怪我で調理ができないとき

今回のキャンペーンでは、アルファ化米（わかめご飯・ひじきご飯・きのこご飯 個食タイプ、残り期限3年半～4年程度）を特別価格にてご提供します。（別途送料がかかります。）数量限定のため、無くなり次第販売終了となります。ご了承ください。

申込締切は平成28年2月29日着分（インターネットショッピング・メール・FAX）までとなっております。お早めにお申し込み下さい。価格等詳しくは下記をご覧ください。

◆キャンペーン専用ショッピングカート <http://www.alle-net.com/cart/stock/cart.cgi>

4、賛助会員からのメッセージ ★パナソニックエコシステムズ株式会社『空気清浄機の選び方』★

花粉に悩む方は、年々増加する傾向にあります。お部屋の中での花粉対策のひとつとして注目される「空気清浄機」について紹介します。

成人1人が1日に摂取する水や食物の重量がそれぞれ2kgに対し、空気は1日になんとその9倍の18kgも摂取しています。食の安全や飲料水の質と同じように、むしろそれ以上に、常に呼吸して摂取している空気の質についても関心を高める必要があります。

近年の住宅は省エネ性向上を目的に気密・断熱性能が高くなっています。そのために室内に空気がこもりがちで、人間の生活によって発生する、ホコリ・けむり・におい・細菌・カビ・ダニ・結露・ジメジメ感などが室外に抜けにくくなっています。

もうひとつ、屋外の空気にも好ましくない物質が含まれています。特に最近では、花粉をはじめ黄砂・排ガス、そしてPM2.5が大きな問題となりました。また中国では秋から冬にかけて大きな問題になり、日本でも、警報が出された地域も有ります。

こうした背景を踏まえ、空気清浄機のニーズは年々高まっており、直近の内閣府調べでは普及率が46%となり、半数近くの世帯で保有していることとなります。

空気清浄機は、方式や大きさ等たくさんの種類が販売店店頭に並んでおり、「選び方がよく判らない」というお客様の声をよく頂戴します。

今回は、消費生活センターなどでの講座資料をアレンジし、アレルギー支援ネットワークのメルマガでも紹介させていただきますので、これからの空気清浄機ご購入・選定の際にぜひご参考に活用ください。

■空気清浄機の選び方

<資料の内容>

(1) 空気清浄機に関連する基礎知識

- ・人間の空気摂取量、室内や屋外の空気の汚れについて
- ・空気清浄機のトレンド、構造、取れる微粒子の大きさなど

(2) 空気清浄機の選び方

①適用床面積を確認

- ・空気清浄機の適用床面積→数値が大きいほど性能が高い
- ・使う部屋の広さと適用床面積の考え方
- ・加湿も重視する場合、加湿での適用床面積も確認のこと

②フィルター寿命・お手入れ

■交換までの寿命年数

■お手入れ性：各種フィルター等のお手入れ内容

- ・集じん：プレフィルターの粗ボコリを掃除機で除去
- ・脱臭：フィルターお手入れの有無
- ・加湿：フィルターやトレイのお手入れ必要（1ヶ月に1回）
（つけおき洗いの有無などメーカーによって違いあり）

③その他ポイント

- ・設置性（サイズ、壁からの距離）
- ・放出系イオンの有無
- ・センサーの種類、数
- ・キャストの有無
- ・省エネ機能の有無
- ・ランプ表示 など

（空気清浄機の選び方資料はこちらからご覧ください）



ガイドブックはこちらからご覧ください

なおPanasonicのHPには、空気清浄機に関する最新情報を掲載しています。

こちらもぜひご覧ください。（製品ラインナップやご使用レポートも掲載していますよ！）

<http://panasonic.jp/airrich/>

5、各地からのお便り 第9回「食物アレルギーサポートデスク『ぽっぽ』」

アレルギーネットワーク京都びいちゃんねっと 小谷 智恵

こんにちは

アレルギーネットワーク京都びいちゃんねっとです。

今回は、びいちゃんねっとが柱としている事業のひとつ「食物アレルギーサポートデスク『ぽっぽ』」についてお話させていただきます。

食物アレルギーサポートデスクは、食物アレルギーの子どもと保護者の常設の居場所として開設して3年目となります。今年度からは、京都市から子育て支援事業つどいの広場（※）の委託をうけ地域の親子との接点（社会的理解）としても、運営を開始しました。

（※厚生労働省が推進している地域子育て支援拠点事業。主に0～3歳の乳幼児とその家族の「屋根のある公園」。日によって交流会や講座の開催も実施。中学校区に1拠点が基本。）

サポートデスクでは、様々な取り組み実施し、食物アレルギーの子どもと保護者のQOL向上にむけて頑張っています。

●相談業務

随時、食物アレルギーに関する相談をお受けしています。来所される方、お電話の方など様々な方法で、多種多様な相談事に対応しています。

事例1) 漠然とした不安

つどいの広場を併設しているため、地域の一般の親子の来所も多いことから、「食物アレルギーだったらどうしよう」「食物アレルギーになったらどうしよう」という、漠然とした不安への相談。不安から「離乳食を遅らす」「タンパク（豆腐・魚・肉など）は食べさせない」など、母親の思い込みの事例もあります。子どもの成長（身体だけでなく、味覚や咀嚼）を考えて、勝手な除去は実施せず、除去は必ず医者診察・指導に従って欲しいとお伝えします。

事例2) 病院での指示・指導への不安

病院には行ったが、指導された内容通りで良いのかわからず困惑。これは、お医者様が厳格除去から必要最小限の除去への移行、蛋白質の研究が進んだこと、こどもの成長など、短い診察時間の中では話さきれないことから生じていることも多いようです。また、ネットで調べると情報が溢れ、昔の治療（厳格除去）などの情報もまだ発信され続けているので、どれが正しい情報が判断できないことも要因となっているようです。

この他相談内容は様々ですが、保護者の方のお話をじっくりお伺いすること、標準的な治療のお話をさせていただくことなどを心がけ、相談者の不安が少しでも解消されることに努めています。

●講座・交流会の実施

食物アレルギーに関する講座を開催しています。今年度は、「ぽっぽ ALLEZ ふろじえくと」として7講座3交流会を実施しています。（プログラムは別紙）少人数で、コース受講なので、回を追うごとに受講生の保護者の方同士交流も深まり、最近では、毎回和気あいあいとした雰囲気でも過ごしていただいています。

「ぽっぽ ALLEZ ふろじえくと」プログラムはこちら

①食物アレルギーの基礎と治療（講座）



②レシピ紹介と栄養のお話（米粉）



●季節のイベント

子どもが主役となる、季節のイベントを開催。今年度は、地藏盆（8月）・ハロウィン（10月）クリスマスパーティー（12月）を企画・実施したくさんの親子に楽しんでいただきました。保護者向けのイベントとして毎年11月に、ケーキとおせちの試食会も実施しています。



地藏盆（8月）



ハロウィン（10月）



ケーキ・おせち試食会

●新商品開発・広報の協力

サポーター企業の皆様からの依頼で、新商品のモニタリングや広報の協力をしています。これまで混ぜご飯のもとや梅風味のクッキーなど様々な新商品が開発されました。また、サポートデスクやつどいの広場に来所される方に新商品のサンプルをお渡しして感想を聞いたり、ニュースレター上で商品紹介をしていただくなど、広報にも協力させていただいています。

アレルギー対応食品の情報は、保護者の方にとって最も手に入れたいことの一つなので、保護者の皆さんには、とても喜んで頂いている様です。



ランチボックスモニタリング



梅製品モニタリング



このように様々な取組をしている食物アレルギーサポートデスクですが、この運営については、今年度より「サポートデスク運営委員会」を立ち上げ、サポーター（個人・企業）・正会員の方に委員に就任いただき、当事者主体の事業・活動の検討を行っています。

当事者性と専門性を大切にしたいサポートのできる、心の安らげる場として、またつどいの広場の併設という立地を活用して、一般の方への理解（社会的理解）を広げていける場として、今後も様々な取組をしていきたいと考えています。

ぴいちゃんねつとでは、2016年度の正会員・サポーターの募集を開始しました。詳細は、ホームページをご覧ください。ぴいちゃんねつとの事業・活動は、皆様からの会費・ご寄付が大きな力となっています。食物アレルギーの子どもと保護者、そしてそこからつながる全ての方たちへの支援のために、皆様のご支援をお願いいたします。

ホームページ <http://www.allergy-k.org>

6、インターネットアレルギー大学のご案内

インターネットアレルギー大学は、アレルギー大学は日程が合わない、会場までが遠い、託児がないと無理と言う声にお応えして、インターネットを介して、在宅のままアレルギーについて学んでいただく通信教育講座です。講座は「第9期アレルギー大学 愛知会場」での講義を配信しております。アレルギーの基礎知識から、園や学校などにおけるガイドラインの解説、集団給食、食育などのアレルギー全般を各専門分野で活躍中の全国トップレベルの講師陣が熱心に伝える満足感たっぷりの講座です。コースは初級から上級までございます。1年間の受講期間中はいつでもインターネット（動画配信）で復習できます。

この講座によって皆さんが、アレルギーに対して正しい知識を得て、ご活躍されることを願っております。

詳しい内容はこちらのパンフレットでご確認ください。

http://alle-sien-net.sakura.ne.jp/wp-content/uploads/2013/03/net_9alledai.pdf

お申し込みはこちらから

<http://www.alle-net.com/i-alledai/i-alledai08-01/>

皆様のお申し込みをお待ちしております。

7、書籍『おいしく治す食物アレルギー攻略法』大好評販売中♪

～あいち小児保健医療総合センターで、これまでに蓄積してきた食物アレルギーに対する食事指導のノウハウをまとめた一冊～

本書は、第31回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会（2014年6月28日～29日、名古屋）において発行した記念誌を、認定NPO法人アレルギー支援ネットワークから再発行したものです。伊藤浩明先生監修の下、あいち小児保健医療総合センターアレルギー科で実際に使用している資料を「資料編」と「解説編」にまとめた一冊です。

昨年11月の発売からまもなく1年。第1刷は半年ほどで完売し、第2刷入荷後も日本全国からたくさんのご注文・お問合せを頂戴しております！通常はアレルギー支援ネットワーク直販のみとなっておりますので、ご注文は下記URLよりお申し込みください。ご注文をお待ちしております。（関連学会等では書店にて委託販売をお願いしている場合もございます。）

♪ご注文はこちらから↓↓♪

<http://alle-net.com/cart/book3/cart.cgi>

【※ご注意※】

この「攻略法」は原則として、各医療機関の医師の診断と指導の下に管理栄養士が食事指導を行うことを想定して作られています。食物アレルギーの基礎的な内容を網羅した解説ではありませんので、一般的な知識は成書や研修会などで学習した上でご利用ください。

一般の方は必ず主治医の指導の下でご活用下さい。

8、【2015年度】「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ

学校や園でアナフィラキシーのリスクを持った子どもたちへの対応が、教育・保育の現場で大きな課題になっています。教育・保育関係の先生および保護者を対象として、エピペンの使用を含むアナフィラキシー対応に関する講習会を2013年度より企画して大変好評を頂いています。

2015年度の講習会開催日のご案内を致します。

日程は、2016年3月24日（木）に開催致します。

会場・開催時間・内容等はチラシ内容をご確認の上お申し込みください。

9、アレルギーっ子の防災

第27回「防災講座－78：地震を知る（地震被害あれこれ）」防災士 中根輝彦

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。

今回は地震の被害あれこれです。

地震が発生したらどんな被害が出るでしょうか？具体的に想像してみましよう。防災活動の目的は、命や財産・日々の営みやその場所を守ることです。備えることで被害を軽減（究極の目標は被害ゼロに）することです。どんな被害が出そうか想像して、一つ一つ対策を講じていくことです。まだ発生していない地震について、被害を正確に予測することは困難ですから、過去の事例に関する情報を整理して、考えられるものはすべて洗い出し、自分にとって重要なこと、まだ対策できていない弱点を見つけて、優先順位をつけて取り組んでいくことが重要です。

過去の地震で発生した被害の情報は、消防白書や総務省消防庁のウェブサイトに掲載される災害情報などが参考になります。また、同ウェブサイトに「eカレッジ」という防災学習のページがあり、こちらでも紹介されています。前回紹介した地域防災計画や被害想定も参考になります。

これらを参考にして、ひととおり並べてみようと思います。気づいていなかった被害はありますか？日頃の自分の生活と比べて「…を失ったら」、「…が壊れたら、使えなくなったら」と自分に当てはめて想像してみてください。

■人的被害

死亡、行方不明、負傷（重症、軽傷）

■住家被害

全壊、半壊、一部破損、床上浸水、床下浸水、全焼、一部焼失

家具や大型家電品の転倒、ガラスの飛散、看板などの落下、自動販売機などの転倒、ブロック塀の倒壊、火災

■非住家被害

公共建物、病院、福祉施設、工場、商業施設、河川・海岸線の護岸構造物の損壊や沈下、道路の陥没、液状化、地盤沈下、土砂崩れ、津波、その他

■ライフライン

上下水道、電気、ガス、電話、携帯電話、インターネット、ケーブルテレビの施設損壊による利用停止・不通、燃料（ガソリン、軽油など車両用、灯油など暖房用）の供給停止、物流の停止

■交通機関

JR、私鉄、地下鉄、バス、タクシー、飛行機、客船などの車両・船舶や施設の損壊による移動手段の運行停止

項目だけでは、想像し辛いかもしれませんね。因果関係は1対1ではなく複雑に絡み合いますから、一度にあれこれ考えると混乱してしまうかもしれません。

今回は、「命を守ること、けがをしないこと」の対策を考えます。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。

Twitter : @TeruhikoNakane

facebook : teruhiko.nakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。

ご意見ご感想をいただけると嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

宛先 : info@alle-net.com

★「親子で楽しむ、子育て講話♪ 子供の発達と親子のかかわりについて

～見通しをもって、楽しみながら親子が過ごせるポイント～」名古屋南部アレルギーの会 吉川 寛子★

こんにちは。名古屋市南部エリア、主に南区で活動させていただいています、名古屋南部アレルギーの会です。南部の会では、食物アレルギー、喘息、アトピー性皮膚炎、鼻炎などアレルギーの症状をお持ちのお子さんのお母さま、ご家族などが集まり、月に一度の交流会、スキンケア等のテーマを設定した勉強会や地域ならではの情報交換などを行っています。

今月の2月16日(火)には、南保健所の保健師さんを講師に迎えて、子育てが楽しくなるヒントがたくさんの子育て講話を開催します。

もちろんお子様連れ参加OKです。

約1時間程度の講話の後、子育てに関することや、アレルギーに関しての相談や情報交換などもできればと思っています。

どなたでの参加できますので、お気軽にご参加ください。

今回の企画は、アレルギーに関してだけではなく、子育て全体のヒントになり、実際の生活にも役立つ内容となっています。

日時 : 2月16日(火) 10時～12時

場所 : 南区社会福祉協議会(南区役所内)5階 研修室

参加費 : 無料

※お申し込み必要となります。 申込締切:2月9日(火)

お問い合わせ・お申し込みは南部の会メールアドレスへお願いいたします。

nagoya_nanbu_alle@yahoo.co.jp

※ 詳しくは下記チラシをご覧ください。

皆様のご参加お待ちしております。

10、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ

★★「知っておきたい子どものアレルギー」講習会★★

日時 平成28年2月3日(水) 14:00-16:00

場所 東海市芸術劇場・多目的ホール

テーマ1 「ぜん息と食物アレルギーについて」

講師 坂本龍雄さん(中京大学・スポーツ科学部教授)

テーマ2 「アレルギー児を地域と家庭で支えよう」

講師 中西里映子さん(認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク・常務理事)

10、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ

★★★「アレルギーをもつ人の日常の過ごし方～小児の場合と大人の場合」

日本アレルギー協会東海支部・アレルギー週間市民公開講座★★★

日時 平成28年2月14日(日) 14:00-16:30

場所 名古屋大学・大幸キャンパス・東館4階大講義室

テーマ1 「食物アレルギーと日常生活」

講師 杉浦至郎さん(あいち小児保健医療総合センター・アレルギー科・医長)

テーマ2 「ぜんそく患者の日常管理」

講師 若山尚士さん(名古屋第二赤十字病院・呼吸器・腫瘍内科部長)

10、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ

★★★★「アレルギーと上手く付き合うために」社団法人日本アレルギー協会 東海支部★★★★

日時 平成28年2月17日(水) 13:30-16:00

場所 国立病院機構長良医療センター リハビリ・療育訓練棟3F 地域医療連携会議室

テーマ1 「気管支喘息の診断と治療」

講師 佐野公泰さん(国立病院機構長良医療センター呼吸器内科部長)

テーマ2 「食物アレルギーにおける経口負荷試験と経口免疫療法」

講師 大塚行子さん(国立病院機構長良医療センター小児科医師)

テーマ3 「患者会の活動で子どもたちの健やかな生活環境をつくる一岐阜県における患者会の現状」

講師 中西里映子さん(認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク・常務理事)

11、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど、私たちと一緒に話をしませんか？どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問い合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

会に参加ご希望の方は、アレルギー支援ネットワーク事務局までお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしております。

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

【各地の患者会】

<http://www.allen-net.com/network/network04/network04-03/>

【アレルギー支援ネットワーク事務局】

電話：052-485-5208

URL：http://www.allen-net.com/

12、Gooddo(グッドゥ)でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo(グッドゥ)に参加しております。

<http://gooddo.jp/gd/group/allenien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひ『応援する！』をクリックして下さい。(クリックにお金はかかりません)

クリックによって 20～1000 ポイントがアレルギー支援ネットワークの支援のために加算され、ポイントに応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられます。

他にも gooddo 内ではいいね！やお買い物でもご支援頂く事ができます。ぜひ「応援する！」「いいね！」でご支援、ご協力をお願いいたします！

<http://gooddo.jp/gd/group/allesien/?md=fb>

▼gooddo (グッドウ) とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャルグッドプラットフォームです。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

お問い合わせ：info@alle-net.com

=====

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは asn-mailmagazine@alle-net.com (メルマガ編集部) までお願いします。

また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。(メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。)

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部 asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。

なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでも OK です。ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町 2-45-6

▽TEL : 052-485-5208

▽E-mail : info@alle-net.com

☆◆-----